

敷地内大雪時の除雪方法（手順）

2015/1/30

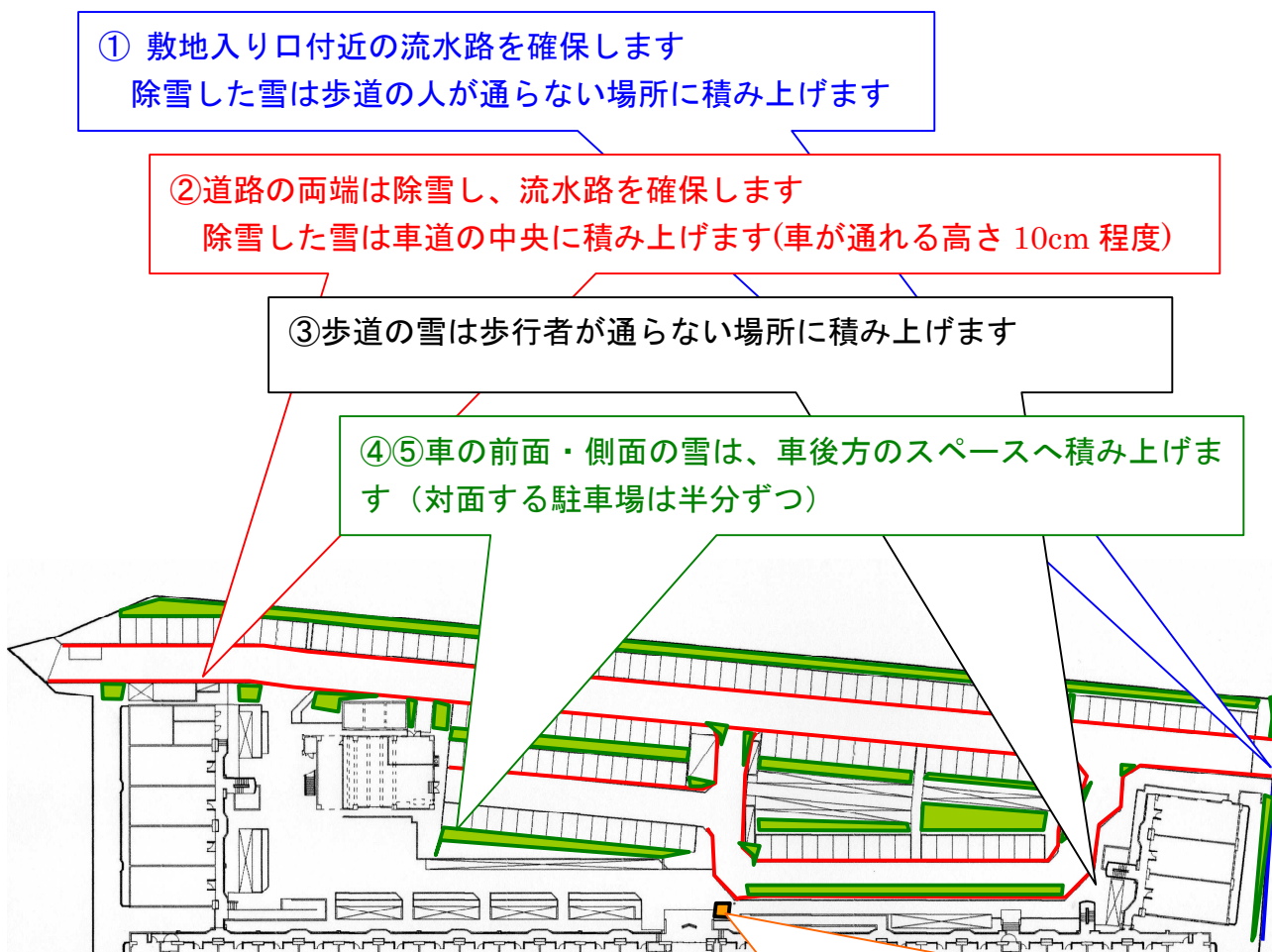
府中多摩川通り住宅管理組合

敷地内に大雪が積もった場合、水が溜まらないように、**雪解け水の流水路をスピーディに確保**することが重要です。水が溜まると路面凍結や水溜りが発生し、大変な事態となります。

以下、敷地内大雪の時の除雪方法（手順）について説明します。

- ①敷地入り口付近の雪解け水の流水路を確保します(青線部)。幅狭スコップが便利です。
- ②道路の端は除雪し、雪解け水の流水路を確保します(赤線部)。幅狭スコップが便利です。
- ③歩道の除雪を実施します。幅広スコップが便利です。
- ④車道は車が走れるように、タイヤが通る部分を主に除雪していきます。除雪の雪は道路中央又は、緑色部へ集めます。幅広スコップが便利です。
- ⑤車の前面・側面の雪は、後方のスペース（緑色部）へ排除します。幅広スコップが便利です。

①②のように雪解け水の流水路を造ることが特に重要です。敷地内の雪は気温の上昇とともに、自然に溶けて流れていき、自然と消滅します。また、路面凍結や水溜りが起こりにくくなります。



スコップは組合でも準備しています。(幅広スコップ：10個、幅狭スコップ：10個)
個人所有のスコップがあれば、そちらを優先してご使用ください。